

2024 年度 オンデマンド講義一覧

オンデマンド講座視聴プログラム（ビデオ・オンデマンド：VOD）

VOD 講座は、他大学の協力も得て、教育・管理運営・研究の分野において、下記の内容で提供しています（1 講義約 45 分程度（約 15 分×3 パート））。

<オンデマンド講義一覧>

※講師の所属は、いずれも撮影時点での所属です。

No	講義名	テーマ	講師 (敬称略)	所属 (撮影時点)	撮影 年度	対応 言語
1	高等教育論Ⅰ	現代の高等教育	金子 元久	筑波大学	2019	日
2	高等教育論Ⅱ	高等教育研究史	舘 昭	桜美林大学	2016	日
3	高等教育論Ⅲ	大学教育改革とFD	川島啓二	京都産業大学	2018	日・英
4	高等教育論Ⅳ	大学評価論	鳥居 朋子	立命館大学	2020	日
5	高等教育論Ⅴ	高等教育政策	川嶋 太津夫	大阪大学	2023	日
6	高等教育論Ⅵ	初年次教育の動向	山田 礼子	同志社大学	2016	日
7	教授学習理論Ⅰ	教授・学習の理論と教育実践(1)	久世 均	岐阜女子大学	2015	日・英
8	教授学習理論Ⅱ	教授・学習の理論と教育実践(2)	久世 均	岐阜女子大学	2015	日・英
9	教授学習理論Ⅲ	アクティブラーニングを促す 教授法	中井 俊樹	愛媛大学	2017	日
10	教育方法論Ⅰ	教育工学の観点から	林 徳治	立命館大学	2015	日・英
11	教育方法論Ⅱ	高等教育における授業技術	木野 茂	立命館大学	2014	日・英
12	教育方法論Ⅳ	学習教材作成における 著作権等の理解	坂井 知志	常磐大学	2017	日
13	教育方法論Ⅴ	学生授業評価の性質と 授業への活用	安岡 高志	立命館大学	2016	日
14	教育方法論Ⅵ	情報活用基礎	中島 英博	立命館大学	2022	日
15	授業設計論Ⅰ	大学の授業の設計	沖 裕貴	立命館大学	2018	日・英
16	教育評価論Ⅰ	成績評価の意味と方法	鳥居 朋子	立命館大学	2015	日・英
17	教育評価論Ⅱ	目標準拠測定に基づく評価	野嶋 栄一郎	早稲田大学	2016	日
18	教育評価論Ⅲ	ティーチング・ポートフォリオとは	栗田 佳代子	大学評価・ 学位授与機構	2009	日
19	心理学Ⅰ	青年期の心理	白井 利明	大阪教育大学	2015	日・英
20	心理学Ⅱ	発達の原理と各段階の特性	西垣 順子	大阪市立大学	2015	日・英
21	心理学Ⅲ	臨床心理学の基礎と応用	徳田 完二	立命館大学	2015	日・英
22	心理学Ⅳ	発達障害のある学生の学びー自 閉スペクトラム症を中心にー	荒木 穂積	立命館大学	2023	日
23	研究者倫理Ⅰ	教員と学生の教育・研究を促進す るツールとしての研究倫理	渡邊 卓也	東京大学	2016	日
24	研究のアウト リーチ活動Ⅰ	研究者にできる多様なアウト リーチ活動の紹介	加納 圭	滋賀大学	2018	日
25	立命館学Ⅰ	学習者が中心となる教育を すすめるために ー立命館大学での教育ー	中村 正	立命館大学	2016	日・英

26	立命館学Ⅱ	立命館学園通史 －1900年～2008年－	坂本 和一	立命館大学	2008	日
27	立命館学Ⅲ	1980、90年代の『学園創造』 －とくに、BKC開設・理工学部拡充 移転、BKC新展開を中心に－	坂本 和一	立命館大学	2008	日
28	立命館学Ⅳ	立命館アジア太平洋大学 (APU)はいかにして創られたか	坂本 和一	立命館大学	2008	日
29	大学管理運営Ⅰ	大学教職員のための 大学管理運営基礎	肥塚 浩	立命館大学	2015	日・英
30	大学管理運営Ⅱ	近年の大学改革の進展を踏まえた 大学管理運営の新たな発想	山本 眞一	桜美林大学	2015	日・英
31	大学管理運営Ⅲ	リスクマネジメント －大学教員のためのキャンパスハラスメント－	湯川 笑子	立命館大学	2019	日
32	大学管理運営Ⅳ	IR 入門	鳥居 朋子	立命館大学	2018	日
33	大学管理運営Ⅶ	PDCA を理解する	安岡 高志	立命館大学	2017	日
34	大学管理運営Ⅷ	教職協働による大学運営	大島 英穂	立命館大学	2012	日
35	FD概論Ⅰ	大学におけるミクロ・ミドル レベルでのFD活動	佐藤 浩章	大阪大学	2016	日
36	プロジェクト・ マネジメント	大学経営革新に活かす プロジェクト・マネジメント	牧野 光昭	(社)日本能率 協会	2017	日

※No.25～28「立命館学Ⅰ～Ⅳ」は、立命館大学教職員のみ視聴できます。

